

平成 29 年度

# 第 1 回国有林モニターアンケート 結果概要 (東北森林管理局)

東北森林管理局では、開かれた「国民の森林」の実現に向け、国民の皆様のご意見やご感想を適確に把握し、それらを反映した管理経営を推進するための取組の一つとして、国有林モニター制度を設けています。

この度、平成 29 年 11 月に、平成 29 年度第 1 回国有林モニターアンケートを実施しましたので、その結果概要についてお知らせします。なお、自由記述のご意見等については、抜粋・整理して掲載しております。

国有林モニター制度とは、アンケートの実施や国有林モニター会議の開催等を通じて意見を伺うほか、広報やパンフレットで情報提供を行うなど、国民の皆様と国有林との間で、双方向の情報受発信を行う取組です。

現在、平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月の 2 年間を任期として、管内 5 県の 34 名の方にモニターに着任して頂いております。

## ○ アンケートの実施概要

発送 : 平成 29 年 11 月 6 日  
回答期限 : 平成 29 年 11 月 24 日  
回答率 : 85% (34 人中 29 人回答)

※希望される方には電子ファイルでのアンケート配布・回答を実施。

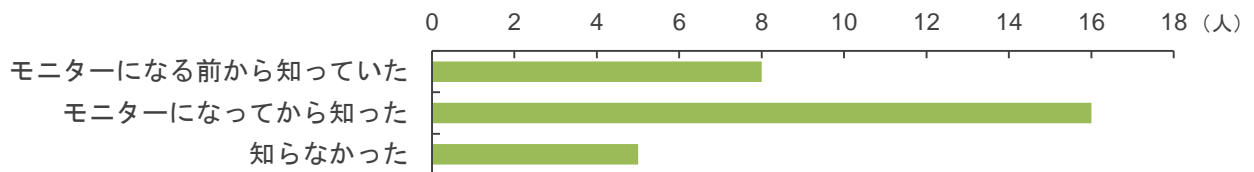
29 人中 4 人の方が電子ファイルを用いてメールにより回答。

ご協力いただきました国有林モニターの皆様に、厚く御礼申し上げます。

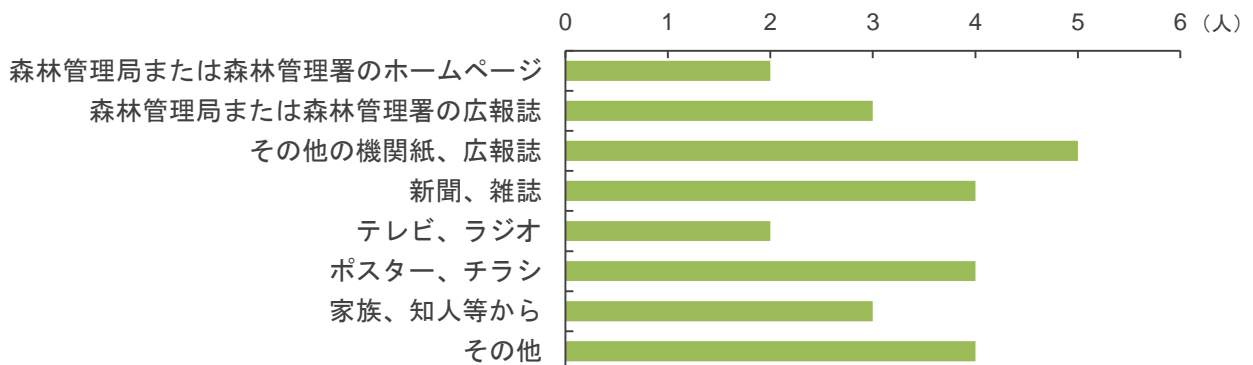
# 1 レクリエーションの森について

林野庁では、国民の皆様美しい森林景観や豊かな自然に親しんでいただけるよう、全国で「レクリエーションの森」を整備しており、平成29年4月現在、レクリエーションの森は全国に983箇所あります。また、このうち観光資源としての潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森を、「日本美しの森お薦め国有林」として、平成29年4月に全国で93箇所選定しました。

(1) レクリエーションの森について知っていましたか。



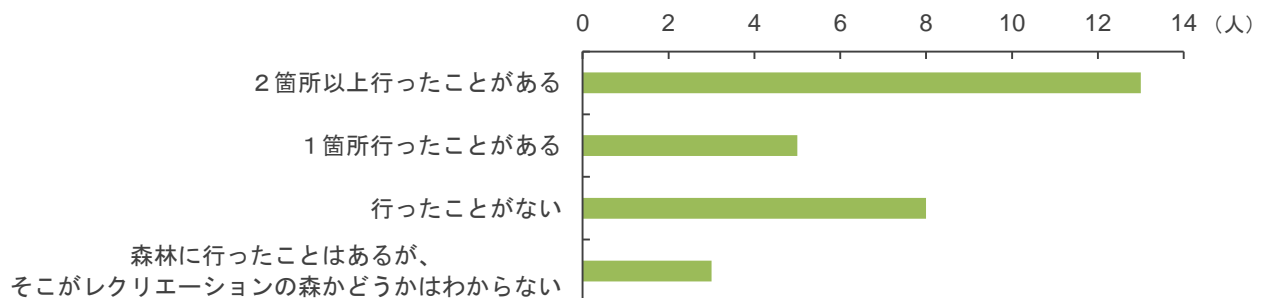
(2) (1)で「モニターになる前から知っていた」と回答された方にお聞きします。これらをどのような情報を元に知りましたか（複数回答可）。



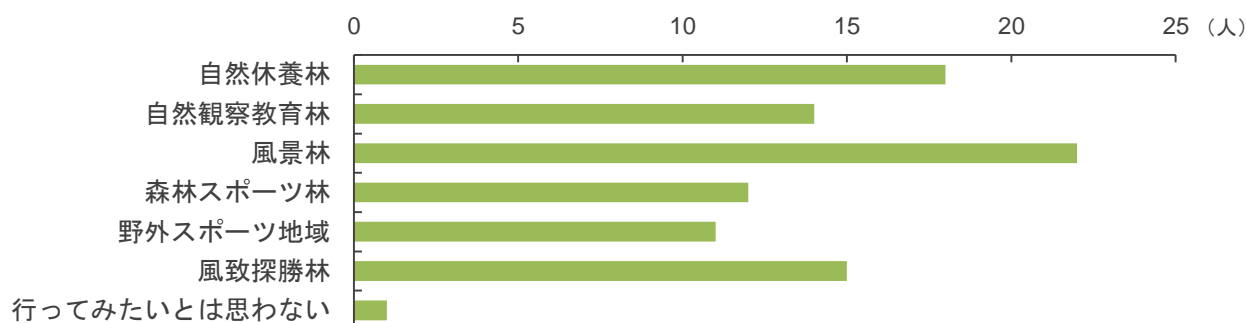
(「その他」の意見)

- ・自然観察会等のイベント
- ・現地の掲示板や案内板 (3)

(3) レクリエーションの森に行ったことがありますか。



(4) 今後レクリエーションの森に行ってみたいと思いますか。また、どのような箇所に行ってみたいですか（複数回答可）。



(5) (3) で「レクリエーションの森に行ったことがある」と回答された方にお聞きします。

どこの森林に行きましたか（自由記述）。

なぜレクリエーションの森に行くことにしたのですか（自由記述）。

レクリエーションの森のご感想、ご意見等をお書き下さい（自由記述）。

#### 【どこの森林に行ったか】

- ・ 白神山地暗門の滝自然観察教育林（青森県）（10）
- ・ 蔵王スキー場（山形県）、焼走自然観察教育林（岩手県）（6）
- ・ 鳥海自然休養林（秋田県）（5）
- ・ 嵐山風景林（京都府）、高尾山自然休養林（東京都）、仁別自然休養林（秋田県）（4）
- ・ その他、風の松原森林スポーツ林、山刀伐峠風景林、温身平風致探勝林など。

#### 【なぜ行ったか】

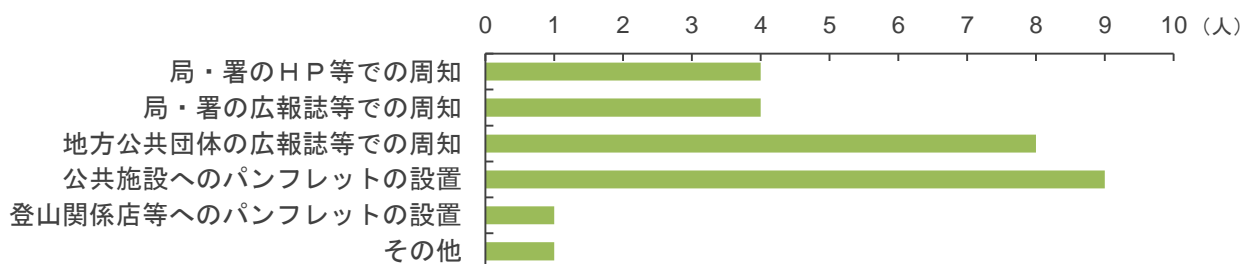
- ・ 登山やトレッキングのため。
- ・ 旅行先の観光地や景勝地として。
- ・ スキーを楽しむため。
- ・ 森林学習や自然観察会で。
- ・ 子供に自然の山や川の流れを見せるため。

#### 【ご意見、ご感想】

- ・ どの森も訪れるたびに癒しと元気をもらえる。
- ・ 清掃、整備が行き届いており、四季を通して楽しめる。
- ・ ストレスが軽減され、日常の疲れがリフレッシュできる。
- ・ 登山ガイドブックのようなものがあれば良いと思う。
- ・ 利用者の増減などへの対応も含め、整備・維持のあり方が今後の課題になるように思う。
- ・ 道沿いの樹木の名前などがわかればなお良い。

(6) レクリエーションの森に行ったことがない方にお聞きします。

これまで行ったことがない方にレクリエーションの森に行っていただくために、どのような広報の仕方がされればよいと思いますか？



(自由記載)

- ・イベントを企画して宣伝する。
- ・管内の各レク森の住所、アクセス、周辺宿泊施設などを一覧にまとめる。
- ・講演会やタレント・キャラクターを使ったPRを実施する。
- ・スポーツ大会の企画やスポーツ店でのPRを行う。

(7) その他、レクリエーションの森について、東北森林管理局に期待することなど、ご意見等がございましたらご自由にお書き下さい。

(自由記載)

- ・新聞、テレビ、雑誌、観光協会や自治体のHPへの掲載、公共施設へのパンフレット設置など、もっとPRしてほしい。(多数)
- ・レク森でイベントを開催してほしい。(多数)
- ・山の中の枝を片付けるイベントを実施したらどうか。自費でも行きたいと思う。
- ・専用スマホアプリで事前にアクセス・現地ルート案内・現地の見所や動植物紹介等が表示されるものがあれば良い。
- ・管理・維持が大変だと察するが、今後ともますます頑張ってくださいことを期待する。

## 「1 レクリエーションの森について」のまとめ

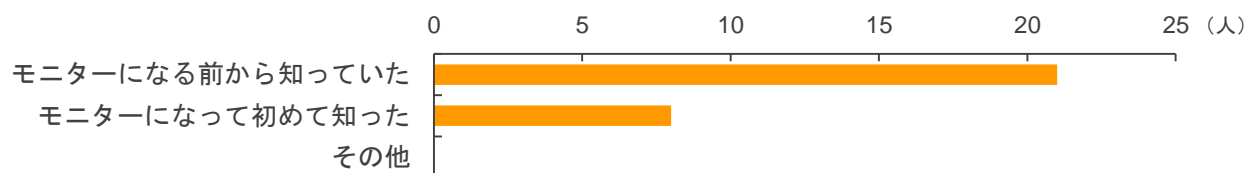
モニターになる前からレク森を知っていた方は29名中8名と少ない一方で、レク森に行ったことがあると回答された方は18名と多くいらっしゃいました。

白神山地や嵐山など有名な観光地へ行かれた方が多く見られたことから、多くの方にレク森を訪問していただくためにはPRが重要であると考えられます。

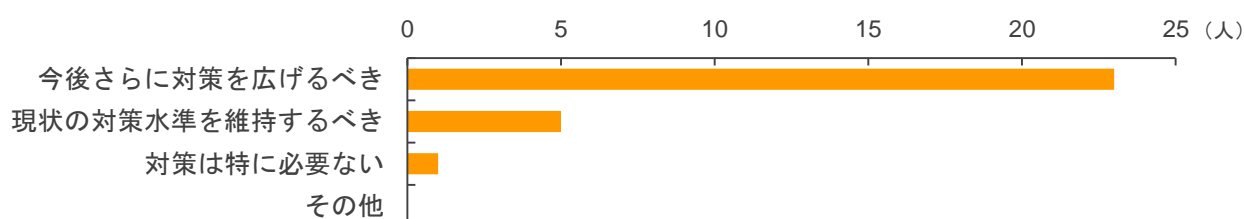
PRについては不足していると感じられている方が多く、広報誌への掲載や公共施設へのパンフレットの設置、イベントの開催等が望まれていることがわかりました。また、アクセス方法や周辺施設、問合せ先などの情報が不足しているとのご意見もいただいたので、今後のPR等の際に参考にさせていただきます。

## 2 シカによる森林被害とその対策について

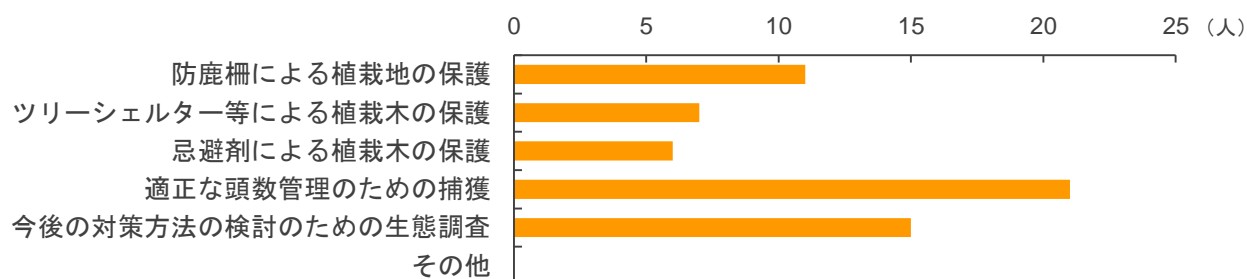
(1) シカによる森林被害を知っていましたか。



(2) シカによる森林被害について、どのようにお考えですか。



(3) 今後さらに対策を広げるべきと回答された方にお聞きします。どのような対策を行っていくべきだと思いますか（複数回答可）。



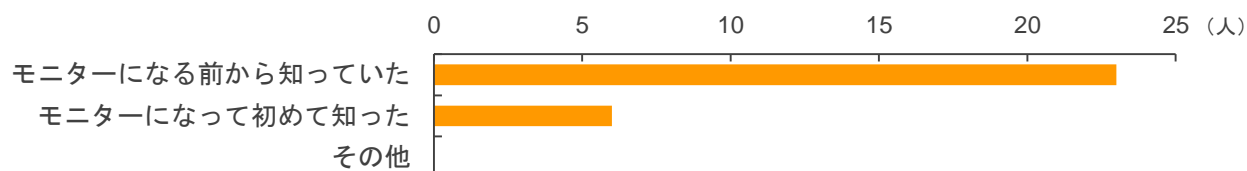
(4) シカによる森林被害とその対策について、ご感想、ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

(自由記載)

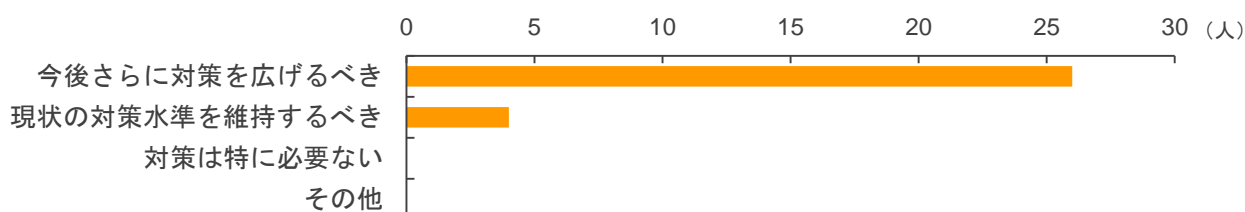
- ・ 関連機関と連携し、情報を共有することが必要だと思う。
- ・ 早急に生態調査を実施し、捕獲などによる適正な頭数管理や捕獲後の活用のあり方などを協議して対策を講じる必要があると思う。
- ・ 動物愛護の精神と被害防止のバランスが難しい。
- ・ 新たな調査、研究もすすめ、被害拡大阻止のための効果的な対策を見つけてもらいたい。
- ・ 捕獲後に食用に転用し、一般の精肉として活用しても良いのでは。

### 3 松くい虫による森林被害とその対策について

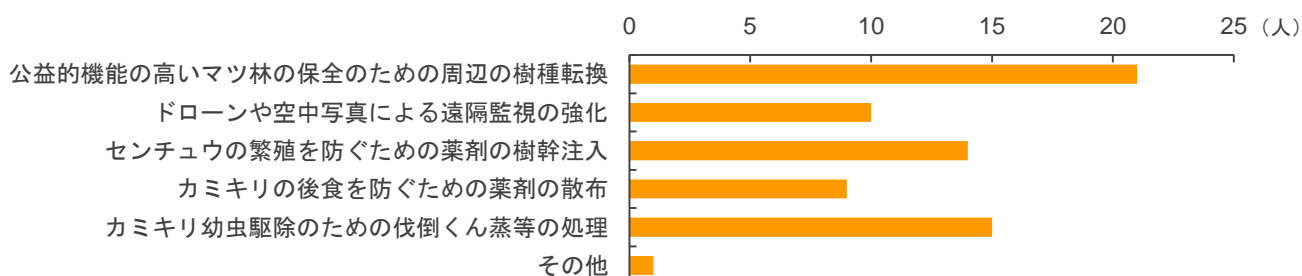
(1) 松くい虫による森林被害を知っていましたか。



(2) 松くい虫による森林被害について、どのようにお考えですか。



(3) 今後さらに対策を広げるべきと回答された方にお聞きします。どのような対策を行っていくべきだと思いますか（複数回答可）。



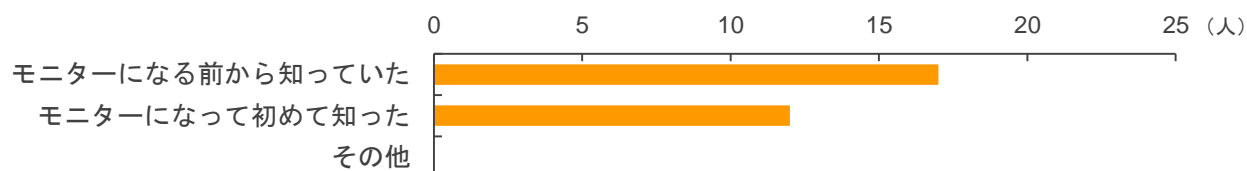
(4) 松くい虫による森林被害とその対策について、ご感想、ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

(自由記載)

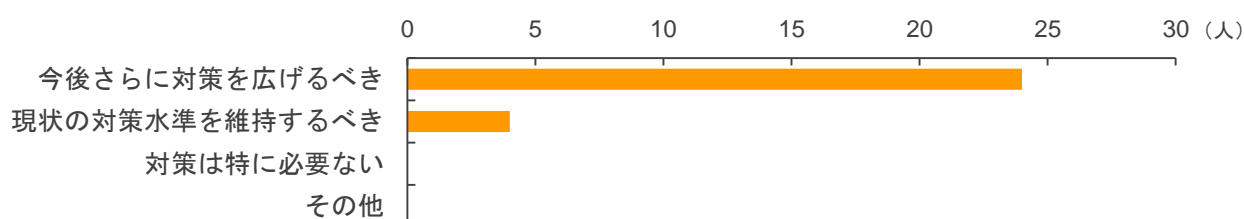
- ・ 民有林との連携が必要だと思う。
- ・ メディアで取り上げてもらうなど、一般市民へもっと詳しく現状や対策を伝えてほしい。
- ・ ドローンなどを活用して現状把握に努めながら、薬剤散布などで拡大を防ぎ、樹種転換に取り組むことが適当ではないかと思う。
- ・ 被害地域へ植栽する際、耐性苗木の利用や広葉樹植栽など地域に応じた選択が必要である。
- ・ 人畜無害かつもっと薬効の強い薬剤の開発はできないものかと思う。

## 4 ナラ枯れによる森林被害とその対策について

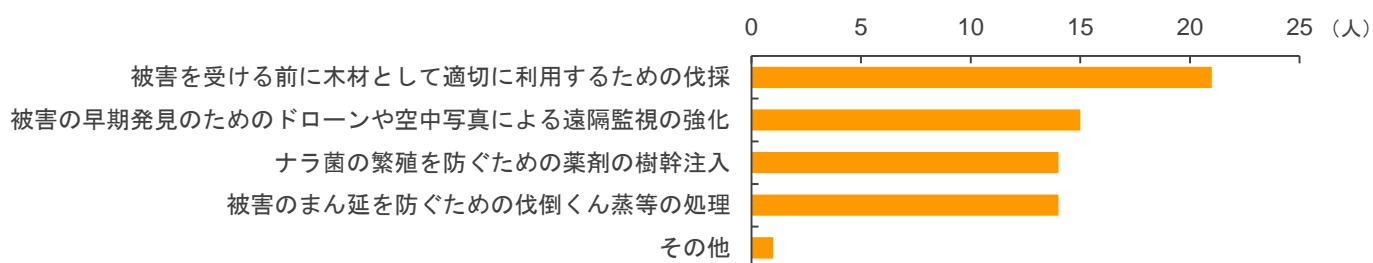
(1) ナラ枯れによる森林被害を知っていましたか。



(2) ナラ枯れによる森林被害について、どのようにお考えですか。



(3) 今後さらに対策を広げるべきと回答された方にお聞きします。どのような対策を行っていくべきだと思いますか（複数回答可）。



(4) ナラ枯れによる森林被害とその対策について、ご感想、ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

(自由記載)

- ・ナラ枯れはモニターになって初めて聞いたが、ここまでひどいことになっているとは思わなかった。
- ・老木を切って若木を育てる仕組みになれば、山も若返り、被害も減ると思う。
- ・結果的に枯れてしまった樹木の活用も検討が必要かと思う。
- ・地元住民に定期的な監視を依頼したり、市町村に改善や対策の指導をしたりできないか。
- ・ナラの木と言えば薪ストーブ。もっと薪を使う家づくりを進めてほしい。

## 「3～5 シカ、松くい虫、ナラ枯れによる森林被害とその対策について」のまとめ

### ○ 知名度

それぞれによる森林被害を知っていたかという問では、「モニターになる前から知っていた」と回答された方が、シカについては29人中21人(72%)、松くい虫については29人中23人(79%)、ナラ枯れについては29人中17人(59%)でした。それぞれ一般の方への知名度は高いものの、ナラ枯れについては知らない方もまだ多くいるようです。

### ○ 今後の対策

今後の対策については、シカについては29人中23人(79%)が、松くい虫については29人中26人(90%)が、ナラ枯れについては29人中24人(83%)が「今後さらに対策を広げるべき」と回答しました。

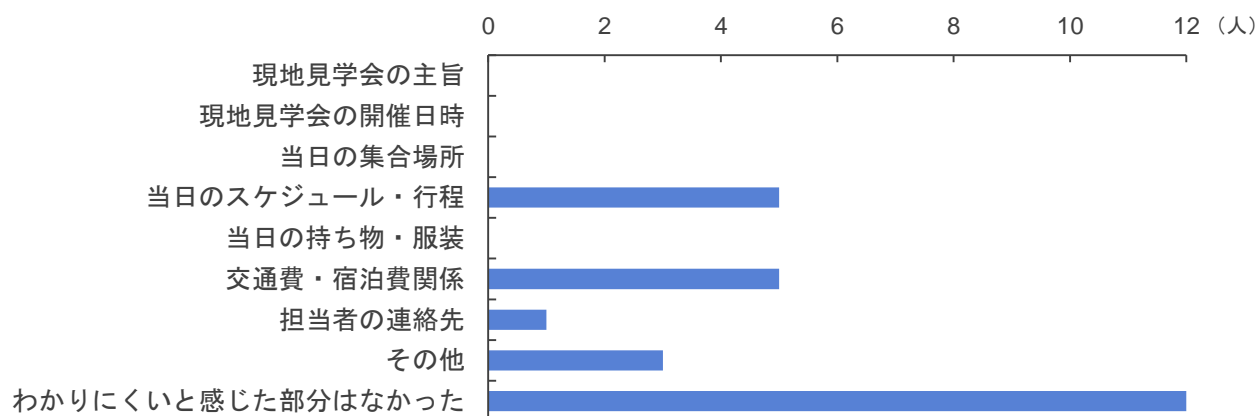
対策の内容としては、シカについては24人中21人(88%)が「適正な頭数管理のための捕獲」を、松くい虫については26人中21人(81%)が「公益的機能の高いマツ林の保全のための周辺の樹種転換」を、ナラ枯れについては26人中21人(81%)が「被害を受ける前に木材として適切に利用するための伐採」を行っていくべきと回答しました。樹木への薬剤注入など被害の防除だけでなく、被害を根本的に解決する積極的な取組が求められていると考えられます。

一方で、シカ対策としての捕獲や松くい虫対策としての薬剤散布に対しては、行うべきではないというご意見もいただきました。各被害について、関係機関と連携しながら、より効果的かつ皆様のご理解を得られる対策方法を検討してまいります。



## 5 現地見学会について

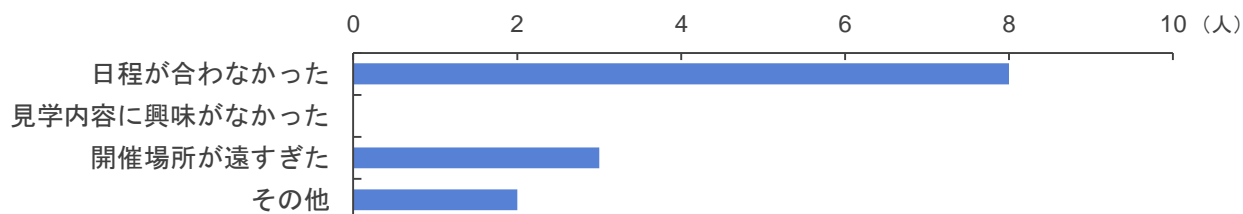
(1) 見学会当日までにお送りしたご案内等について、分かりにくいと感じられた部分がありましたら、当てはまるものをお選び下さい（複数回答可）。



(「その他」の内容)

- ・当日の資料を前もって渡してもらえるとよかったと思う。
- ・日程がもっと早く決まるとよかった。
- ・台風の影響による開催の有無がわかりにくかった。

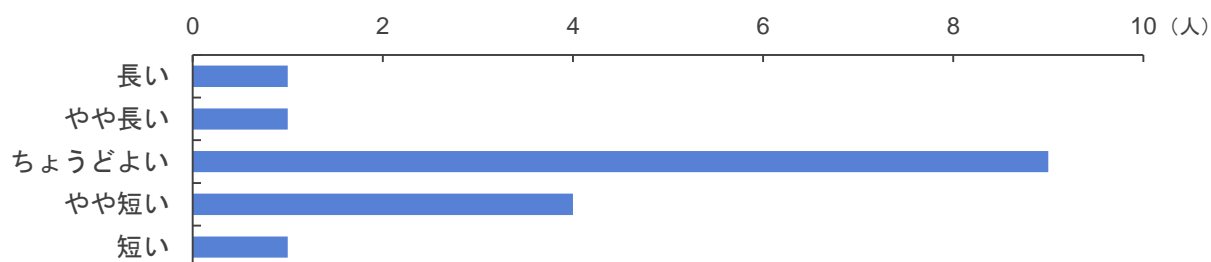
(2) 見学会に参加されなかった方は、理由をお聞かせください。



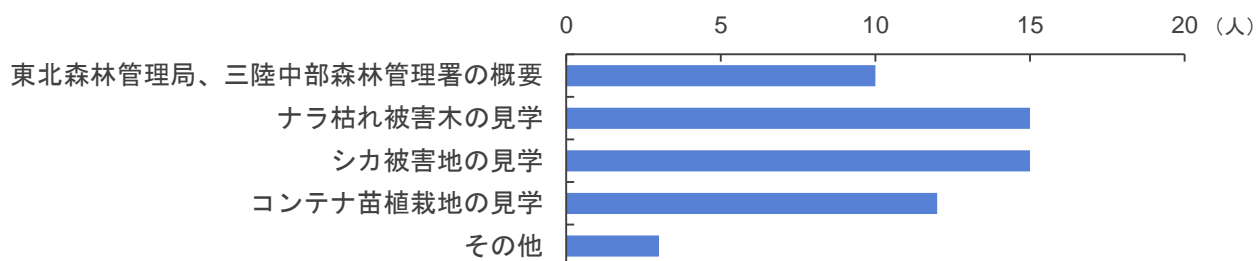
(「その他」の内容)

- ・急病のため。
- ・入院中のため。

(3) 当日の見学行程（時間）について、どのように感じられましたか。



(4) 各見学行程について、興味深いと感じられたものがございましたら、当てはまるものをお答え下さい（複数回答可）。

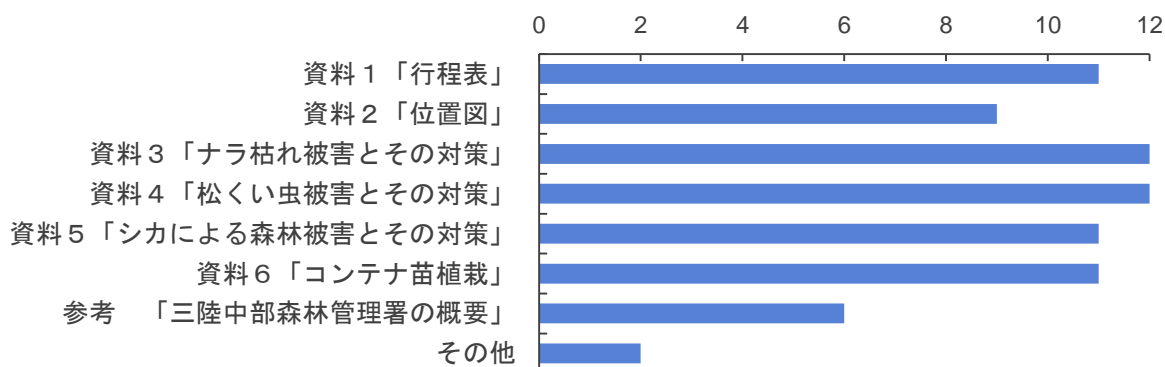


(「その他」の内容)

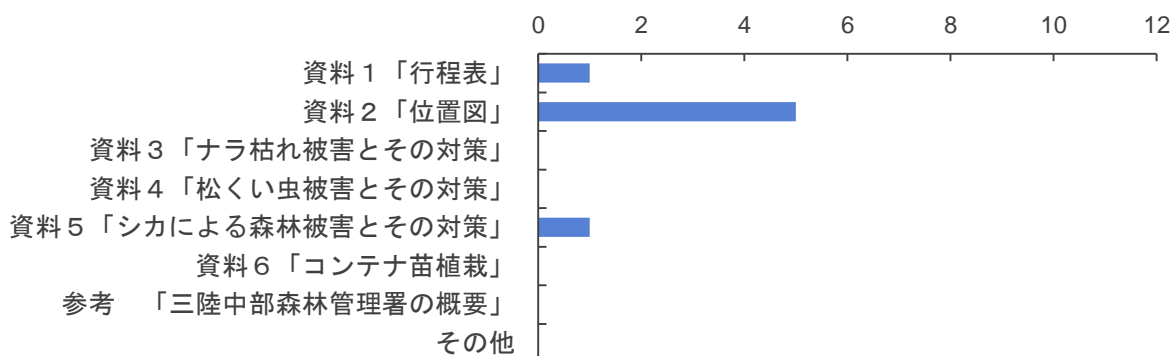
- ・ 気仙大工左官伝承館 (2)
- ・ 東日本大震災の被災地を見て、当時のことについて話を聞いたこと。

(5) 当日お配りした資料のうち、わかりやすいと感じたもの、わかりにくいと感じたものについて、それぞれ当てはまるものをお答え下さい（複数回答可）。

【わかりやすい】



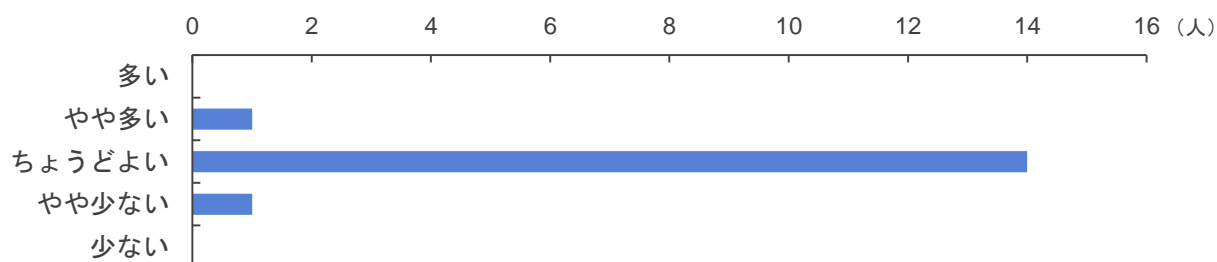
【わかりにくい】



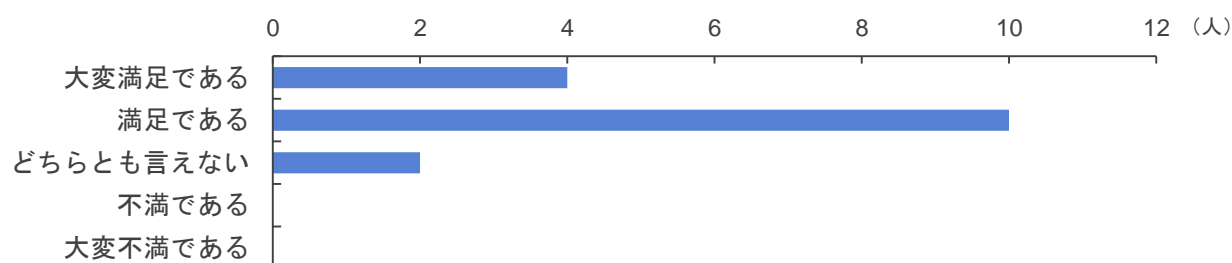
(「その他」の内容)

- ・ ごく普通にわかった。

(6) 当日お配りした資料の分量について、最も当てはまるものをお答え下さい。



(7) 今回の現地見学会全体を通じての満足度について、最も当てはまるものをお答え下さい。また、理由も併せてお答え下さい。



(大変満足である/満足であると回答された方の理由)

- ・ナラ枯れ、松くい虫、シカによる森林被害を直接見ることができ、また現在の問題にどう対処しているかを知ることができ満足である。
- ・コンテナ苗を実際に見て触れて、女性でも植栽できる物であると確認できた。
- ・三陸中部署の方々の細やかな気配り、心配りが随所に感じられた。
- ・限られた時間内で今直面している問題点が良くわかる見学会だった。
- ・気仙大工左官伝承館での昼食時に、モニター同士で交流ができよかった。伝統工法の建物も見学でき感動した。
- ・資料が充実しており、説明も懇切丁寧で、よく理解できた。
- ・昼食が用意されていたのが良かった。
- ・移動時間がやや長い気もしたが、見学場所もルートもうまく選定されており、退屈せずに行けてよかった。
- ・気仙大工左官伝承館の「希望の灯り」や、バスの中から見た「奇跡の一本松」、道中各地での震災にまつわる話をきけて良かった。

(どちらとも言えないと回答された方の理由)

- ・集合場所からの移動時間が長すぎて、現地見学を十分にできていないと感じた。現場周辺をもう少しゆっくり見学したかった。

(8) 今回の現地見学会についてご意見、ご感想、ご質問等がございましたら、ご自由にお書き下さい。

- ・ 配付資料がわかりやすくまとめられており参考になった。
- ・ 実際に現場での被害や対策を目にし、質問することができ勉強になった。
- ・ 初めて見るシカ食害の現状に驚き、早急な対策の必要性を感じた。”
- ・ 実際にコンテ苗の植栽体験をできたのが有意義だった。苗木が全員分あると良かった。
- ・ 昼食の用意があったこと、昼食場所が地元の歴史ある場所だったのがとても良かった。
- ・ バスの中で、その土地のことについて説明があったのが良かった。
- ・ 長靴の取扱などモニターに対して気配り、心配りをしていただき大変感謝している。
- ・ 各森林管理局でこのような地道な仕事を実施していることを今まで知らなかった。モニターとして現地見学会に参加できてよかった。
- ・ 現地見学会は、国有林モニターを通じて国有林について一般の人に知ってもらうきっかけを作る機会になるので、今後もぜひ継続してほしい。
- ・ 行程や位置が少しわかりづらかった。事前に詳しい地名や標高を明記してほしい。
- ・ 集合場所から現地が遠い場合は1泊2日の行程も考えてよいのではないか。
- ・ 旅費について、事前に詳しく教えてほしい。

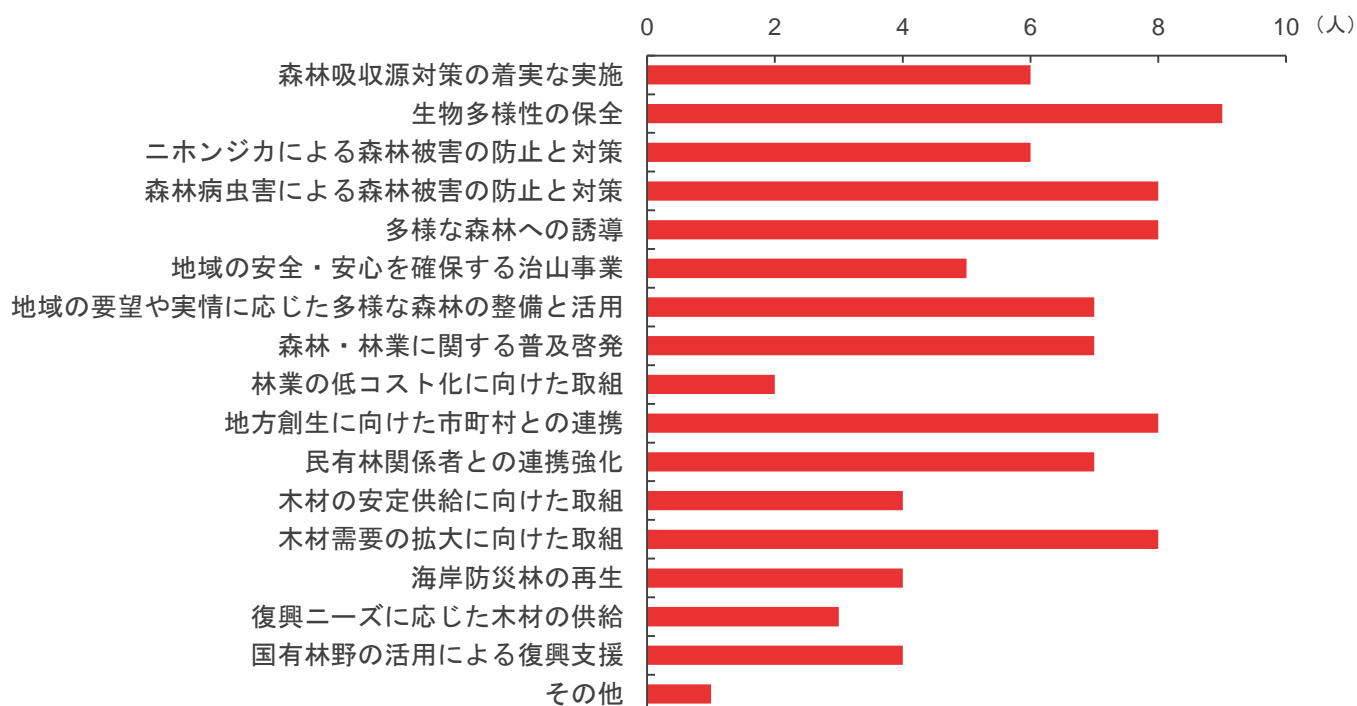
## 「5 現地検討会について」のまとめ

今回の現地見学会については、16人中14人(88%)に「大変満足である」「満足である」と回答いただきました。特に、ナラ枯れ被害地とシカ被害地について、実際の被害現場や説明に興味を持っていただけたことがわかります。

一方で、開催場所が遠い、位置図や旅費の詳細がわかりにくい、移動時間が長すぎるなどのご意見もいただきました。今回のアンケートでいただいたご意見・ご要望を、今後の現地見学会の開催に役立ててまいります。

## 6 今後のモニター活動について

モニター会議で議論したい事項等がございましたらお選びください。(複数回答可)



(「その他」の内容)

- ・スポーツ（クロスカントリー、トレイルラン等）への活用

最後に、今回アンケートにご協力いただきましたモニターの皆様に、再度御礼を申し上げます。いただいたご意見をもとに、より良い国有林野の管理経営に努めてまいります。